

さようなら原発

## 原発は日本国憲法と相容れない

原発は、いったん熔融事故が起きると放射線汚染が広範囲かつ長期間に及び、住民に深刻な被害をもたらします。しかし、事故がなければ安全というわけではありません。使用済み核燃料（放射性廃棄物）は強い放射線を出していて、これを無害にする技術はないため、地下に埋めて放射線の減衰を待つしかないのだそうです。ところが、それには何万年・何十万年という途方もない年数を要すると言われています。

政府の原発推進政策は、憲法が示す「国民の平和的生存権」を大きく損なっているのは明白です。

憲法前文から…われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

福島第一原発周辺の住民は、放射線を逃れて各地に避難していますが、1年2カ月たった今でも除染が進まず、多くの人々が自宅に戻れない状態です。放射線量が高いため避難指示が解除されず帰宅が絶望的な地域もあります。

また、福島県沖の魚介類の多くは放射線の基準

値を超えていて市場に出せないため、出漁できる見通しがありません。他方、福島県産の農産物は風評被害にさらされています。福島県の漁業者と農家が受けている打撃は計り知れません。

このように、福島県の人びとは放射線による被害に苦しめられ、憲法で保障されている諸権利を奪われています。

政府は原発再稼働を考える前に、被害者が一日も早く元どおりの生活ができるよう、支援の手を差し伸べるべきではないでしょうか。

憲法13条から…すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

憲法25条から…すべて国民は、健康で文化的な最低限の生活を営む権利を有する。

国民の安全と経済的利益とをてんびんにかけるのは大きな間違いです。原発ゼロの声を広げて、政府のエネルギー政策を変えさせましょう。

### 5月の署名行動

【カッコは前月】

	行動回数	署名数	累計署名
高蔵寺駅頭	13 (12)	27 (20)	7,804
スーパー前	3 (3)	19 (2)	2,367
その他	1 (1)	18 (8)	1,580
合計	17 (16)	64 (30)	11,751

5月は憲法記念日の月にふさわしく、署名数が前月に比べて倍増しました。どの行動場所でも署名が増えました。パロー春日井西店前では、通りがかりの青年が「戦争反対は大賛成だ」と、大きな声で20分ほど買い物客に署名を訴えてくれるという一幕がありました。「その他」は、憲法連絡会によるJR勝川駅頭での9の日行動で、署名数は革新懇集約分です。

カンパは、5人から1,900円が寄せられました。

### >>>>航空自衛隊<<<<

## 今年も米空軍の演習に参加

アラスカで例年行われている米空軍の演習に、今年も航空自衛隊が参加します。演習期間は6月8日から23日まで。参加する自衛隊機はF-15J戦闘機6機、E-767早期警戒統制機1機、C-130H輸送機3機、KC-767空中給油輸送機2機で、隊員は310名です。

事実上、自衛隊が米軍の指揮・統制下に入って、実戦に近い形の戦闘訓練を行うもので憲法9条違反は明らかです。

なお、参加する自衛隊機のうちC-130HとKC-767は小牧基地所属です。